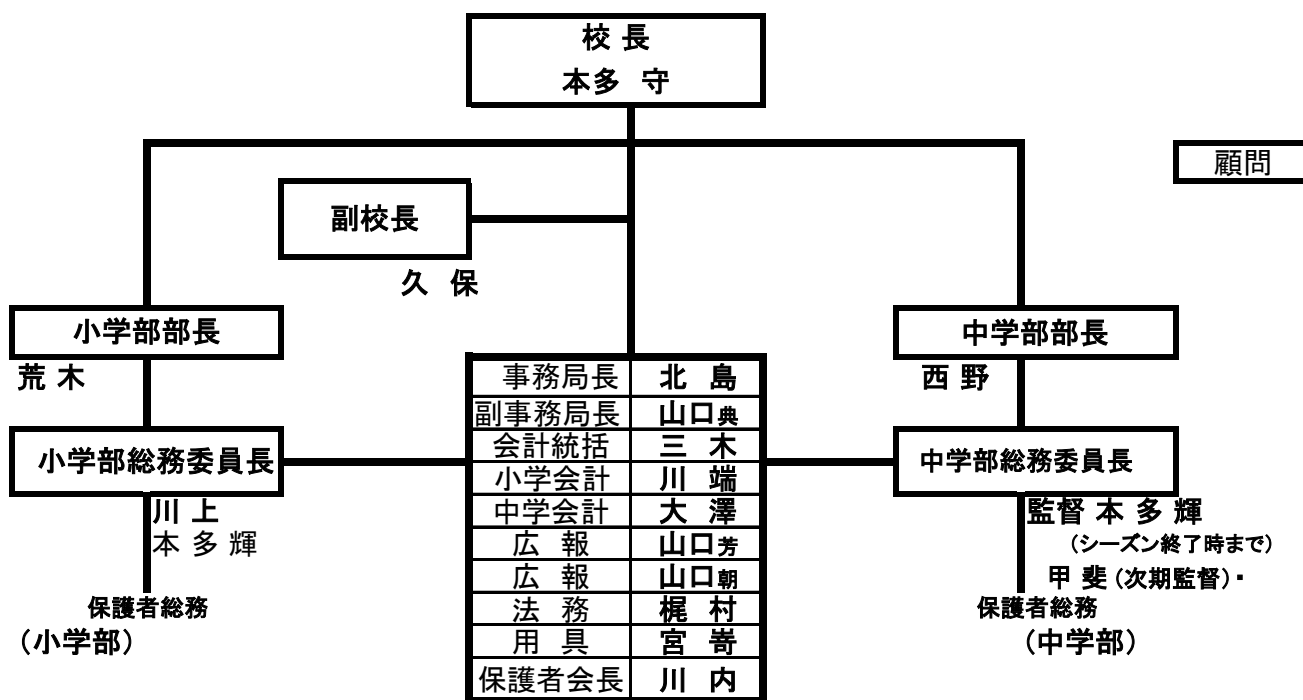


# NRS30年度組織図



規律・安全委員会	コーチング委員会	レフリー委員会
委員長 久保 副校長	委員長 松下	委員長 大澤
副委員 梶村	副委員 本西	B級取得者
江頭・前山		MRR取得者
		C級取得者

小学部	チーフ	サブ
幼・1		
2		
3		
4		
5		
6		
会計	川 端	
広報	山口芳	山口朝

中学部		
HC		
BKC		
FWC		
会計	大 澤	
広報	山口芳	山口朝

運営委員会	校長・副校長・小中学部長・事務局長・副事務局長・小中学総務委員長・中学監督・法務専門家 計10名	任期;原則3年以内
コーチ総会	全コーチ	

担当作業内容・委員会役割等説明

No-2

校長	NRS代表として対外的業務とスクールを総理する。	
副校長	校長補佐&校長不在時代理。スクール運営の管理及び指導者管理育成。	校長の第1代行
小学部部長	小学部の諸事業統括とスクール運営の企画管理。	校長の第2代行
中学部部長	中学部の諸事業統括とスクール運営の企画管理。	校長の第3代行
事務局長	小学部C、中学部C、保護者会の調整。他クラブ、他団体、との交流事業。普及育成活動を統括する。県協会との対応窓口。中学部事務局を兼務する	
副事務局長	事務局長を補佐し、小学部、中学部の両総務委員長と連携をとる。ホームステイ等の調整・保険に関する一切の業務及び日本協会登録。NRS名簿作成管理及び原本管理。	事務局長の第1代行
総務委員長	各部会長を補佐し、練習・諸行事・大会運営を行う。年・月の行事予定&グランド調整を事務局と共同作業する。	
会計委員長	長崎RS会計全体を統括する。小C・中C・保護者会 会計との連携をとる。	
広報委員長	長崎RS広報活動・HP運営を統括。小C・中C・保護者会と連携をとる。	
運営委員会	NRSの運営に関する事項を検討する。	
コーチ総会	新年度方針説明会・慶弔費会計報告会・懇親会開催を実施する。(含む意見集約)	目標年2回開催
コーチング委員会	NRSとしてのコーチングのガイドライン(案)作成及びコーチ育成を担当する。テクニカル講習等の企画提案。	
レフリー委員会	レフリーの育成及び、大会時に担当レフリーの派遣を担当する。	
規律・安全委員会	コンプライアンスを推進し、応援マナー・試合時のコーチングマナー向上等規律に関する事及び安全講習伝達等を行う。	

1.今後の検討事項

- (1)ベンチ入り及び大会帯同コーチ人数について……(全国大会出場時等 費用の負担等を明確化)
- (2)各委員会の立ち上げ(委員長・副委員長主導での立ち上げ)
- コーチング委員会への練習時間検討委嘱
  - ① 幼児～3年生:2時間以内 ② 4～6年生: 2.5時間以内 ③ 中学:3時間以内
- (3) 中学部チーフコーチの任期は原則3年以内とする。(中学部に関しては、全国大会終了後再編とする)
- (4) 定期的な合同練習実施について(幼児～3年生・4～6年の合同練習)
  - ① 仮称「走り方教室」開催/社会人陸上経験者に1時間/月(低高別で2回)を依頼済み。
  - ② その他異種競技講習の開催等